

Be Innovative!

Collaboration beyond Differences

2026年度 コース・ガイド

国際基幹教育機構 COIL事業部門



2026年6月

ソーシャル・イノベーションコースにつ いて



GC・SI副専攻：SI（ソーシャル・イノベーション）コース

ソーシャル・イノベーション（Social Innovation）とは、新しい商品やサービス、制度によって社会課題を解決することです。あらゆる社会の現場で主体的に課題発見・解決に取り組む人を育成するコースです。

**学部・学科は
問いません！
（学際的領域）**

Abilities

育まれる力



発見するチカラ

海外の学生と共に、社会問題とその歴史や文化、背景を考察する経験から、問題の本質を発見する力を養います。



創造するチカラ

解決するためのコンテキストを創造し、それを実現する新しい商品やサービス、制度を生み出す力を養います。



実現するチカラ

行政、NPO、企業、地域住民など様々な立場の人の垣根を越えた協働を実現し問題を解決する力を養います。

Course completion

履修について

✦ 履修のメリット



全学年が対象

SIコースは、どの学部でも何年生からでも履修・修了することができます。計画的に履修しよう！



事前の登録不要

【大阪公立大学】副専攻登録は、SIGLOCの履修時などに行います。【大阪市立大学】副専攻とは違い認定のために指定された科目を履修していれば、いつからでもコース修了を目指すことができます。



一部の履修も可能

【大阪公立大学】副専攻修了認定を目指さない人でも、【大阪市立大学】コース修了認定を目指さない人でも、SI入門、国際協働演習、SIGLOCなどは自由に履修することができます。

いつからでも OK!

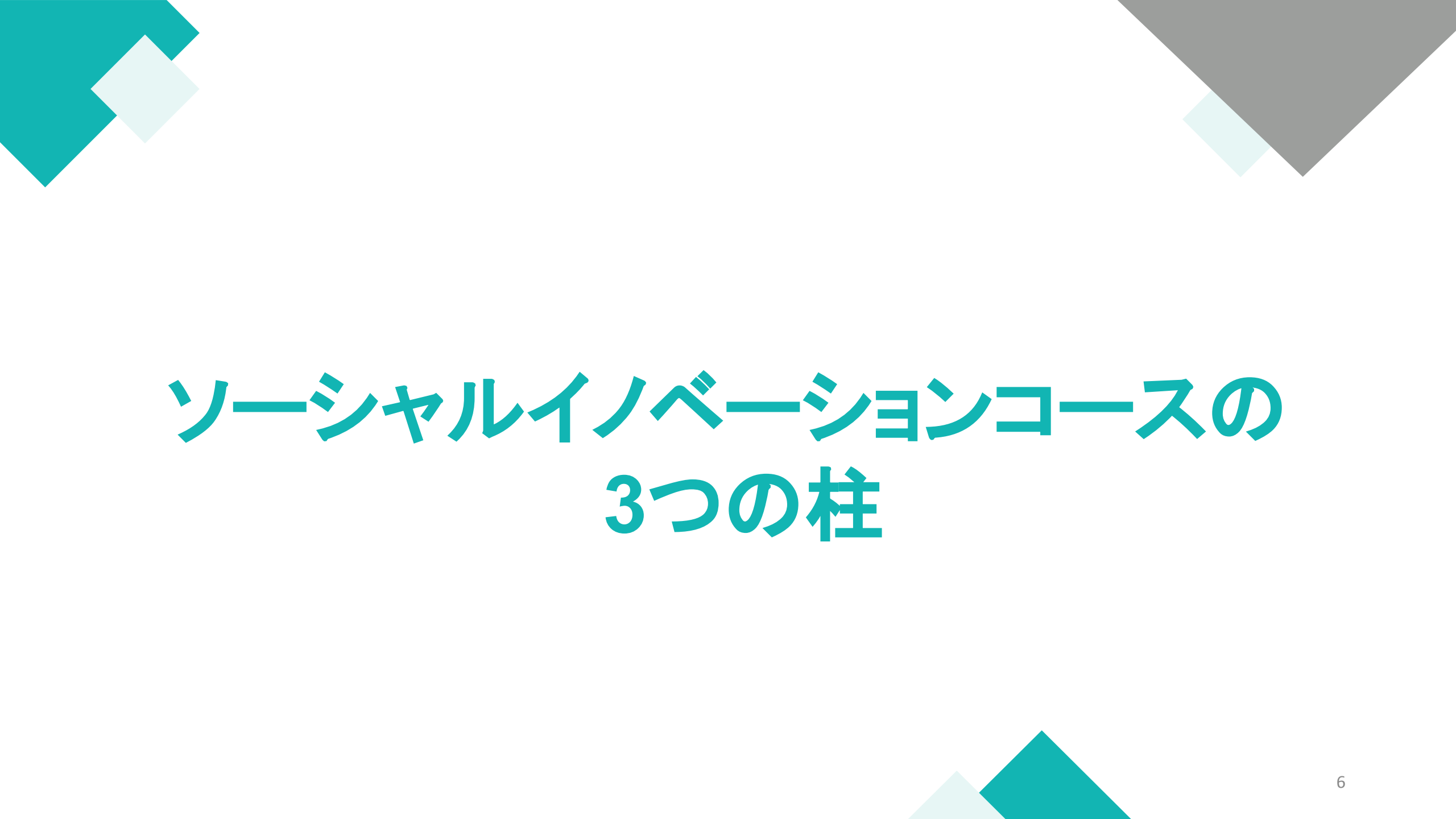
COILとは

Collaborative Online International Learningの略。ICTを駆使した海外学生との地球規模のコミュニケーションにより、新しい観点や知識とより深い学びを得る教育方法です。

LEARNING MODEL

仕組み





ソーシャルイノベーションコースの 3つの柱

Action!

必修3要件

ソーシャル・イノベーション入門

ソーシャル・イノベーションの基礎的・総合的な学修を行います。ソーシャル・イノベーションに関する基本概念を修得し、具体的な事例を通して、社会問題に関する理解を深め、解決への多様なアプローチについて学び、ソーシャル・イノベーションに取り組むための基本的な考え方を身につけます。

国際協働演習:ICW (GC総合演習1も可)

社会の問題をコンテキストと共に発見し、多文化・異文化、社会と自然などの社会課題に関する知識を深め、論理と気づきにより解決する能力を養います。同じテーマを海外の学生と一緒に考えることで、日本の事情を海外の人に説明する力、海外の事情を理解するための質問力が身につきます。

国際協働演習:ICWってどんな授業?

ICT(情報通信技術)を活用したCOIL型の演習授業です。海外のパートナー校の学生とSNSなどを活用して継続的に授業を進めます。Zoomを使ったリアルタイムの接続授業も実施します。



(FRかPRCMのどちらかを履修)

ソーシャル・イノベーション実習:FR

社会課題の把握や分析、解決策の考察のために必要な、フィールド調査に関する基礎的な知識と技能を学ぶ実習授業です。学生がフィールド調査の計画を立て、現地調査を通じて得たデータを、整理・分析する作業を行います。

ソーシャル・イノベーション演習:PRCM

プロジェクト・サイクル・マネジメント(PCM)という手法を使って、社会課題を解決するための事業(プロジェクト)を演習を通じてデザインする授業です。

2022年入学生は
「SI実習:FR」
が必修です。

大阪市立大学生は
「SI実習:FR」
「SI演習:PRCM」とも
選択科目です。

Adventure!

SIGLOC

(ソーシャル・イノベーション研修)



“英語で考える”3週間で英語力もアップ!

SIGLOC(Socially Innovative Global Classroom)は、海外の学生とともに多様な視点から社会課題を発見し、解決策を模索する約3週間の研修型の授業です。様々な国からの参加学生との混合グループ(3~5名程度)で、フィールド・リサーチやディスカッションを行い、ソーシャル・イノベータとして経験を積みます。この授業は集中授業として年に数回開講します。実施回により履修登録時期や形態が異なります。

Academics!

コア科目 (選択必修)

基幹教育科目で開講されている科目のうち、SIコース修了要件の対象となっている科目(GC・SI副専攻ガイドを参照)から選択します。

選択必修①6単位

「自己・他者・多様性を理解できる力」を 習得する科目群

あなた自身が海外の学生にとって「一緒に学ぶだけの魅力のあるパートナー」になるために、日本の社会や自分の問題意識について、自信をもって海外の学生に発信・説明できる力を身につけるための科目群です。

選択必修②4単位

「外国語を活用できる力」を 習得する科目群

海外の学生と協働するためには、グローバルに通用するアカデミックスキルが必要です。日本語で伝えたい内容を、的確に明快に伝えるためにどのように英語で表現すればいいのか、ライティングやスピーキングのスキルを習得するための演習です。

コースの履修と修了認定



[GC・SI副専攻c:SI \(ソーシャル・イノベーション\)コース](#)
[|プログラム | OMU-COIL | 大阪公立大学](#)

2023年度～

GC・SI副専攻修了要件

修了科目(必修3科目+研修)

GC(グローバル・コミュニケーション)コース

必修科目

- GC総合演習1
- GC総合演習2
- GC総合演習3

海外研修等

SI(ソーシャル・イノベーション)コース

必修3要件

- ソーシャル・イノベーション入門
- 国際協働演習:ICW または GC 総合演習1
- ソーシャル・イノベーション実習:FR または ソーシャル・イノベーション演習:PRCM

ソーシャル・イノベーション研修:
SIGLOC

コア科目(選択)

自己・他者・
多様性を
理解できる力
(選択① 6単位)

外国語を
活用できる力
(選択② 4単位)

2022年入学生は「SI実習:FR」が必修です。

大阪市立大学生は「SI実習:FR」「SI演習:PRCM」
とも選択科目です。

入学年度による SI コース修了要件

| | 入学年度 | 2023 以降 (公大生) | 2022 (公大生) | 2021 (市大生) |
|--|-------------------------------|------------------|---------------|---------------|
| 修了科目 (必修 3 科目 + SIGLOC) | ソーシャル・イノベーション入門 | 必 | 必 | 必 |
| | 国際協働演習 | 選必 1 | 必 | 必 |
| | GC 総合演習 1 | 選必 1 | 不 | 不 |
| | ソーシャル・イノベーション実習: FR | 選必 2 | 必 | 選 |
| | ソーシャル・イノベーション演習: PRCM | 選必 2 | 選 | 選 |
| | ソーシャル・イノベーション研修: SIGLOC | 必 | 必 | 必 |
| コア科目 (選択) | 自己・他者・多様性を理解できる力 (選択①から 6 単位) | 選 | 選 | 選 |
| | 外国語を活用できる力 (選択②から 4 単位) | 選 | 選 | 選 |

必：必修科目（履修が必須）

選必：選択必修科目（ペアになっている科目のどちらかの履修が必須）

選：選択科目（コア科目として修了認定単位への算入が可能）

不：履修はできるが修了認定に含むことはできない

選択①／選択②：各科目群に含まれる科目は入学年度により若干異なる

選択②に関する変更：2026年度入学生～

- ・ 2026年度入学生より、選択科目②の 英語科目の単位数 が1単位から **2単位に変更**
 - ・ 修了要件の変更
 - ・ SI必修6単位
 - ・ SI選択必修 1から2単位
 - ・ SI選択必修 2から2単位
 - ・ 選択①から6単位
 - ・ 選択②から **4単位**
- 合計20単位の修得が必要

| SIコース修了必修要件○必修/△選択必修/※選択 | | | | | | | | | |
|---|---|---------------------------|-----|----------|-------------------|------|----------|----------|----------|
| 2022～24年度入学生 対象科目名 | 2025・26年度 入学生対象科目名 | 授業コード | 単位数 | 開講時期 | 開講 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025～ |
| ソーシャル・イノベーション入門 Introductoin to Social Innovation | ソーシャル・イノベーション入門 Introductoin to Social Innovation | 1KDA021001 | 2 | 集中 前期 | オンライン 8月 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | ソーシャル・イノベーション入門 Introductoin to Social Innovation | 1KDA021002 | 2 | 後期 | 森 水2 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | ソーシャル・イノベーション入門：事例編 Introductoin to Social Innovation: Case Study | 1KDA041001 | 2 | 集中 後期 | オンデマンド 2月 | — | — | — | ※ |
| ソーシャルイ・ノベーション演習：PRCM Social Innovation Practicum | ソーシャルイ・ノベーション演習：PRCM Social Innovation Practicum | 1KDA024002 | 2 | 集中 前期 | 対面：杉 8月 | ※ | | | |
| | ソーシャルイ・ノベーション演習：PRCM Social Innovation Practicum | 1KDA024001 | 2 | 後期 | 森/ハイブリッド 水4 | ※ | △ | △ | △ |
| ソーシャルイ・ノベーション実習：FR Field Research: Social Innovation | ソーシャルイ・ノベーション実習：FR-A Field Research: Social Innovation A | 1KDA023001 | 2 | 集中 後期 | 対面 時限ナシ | ○ | | | |
| | ソーシャルイ・ノベーション実習：FR-B Field Research: Social Innovation B | 1KDA042001 | 2 | 集中 前期 | 森/ハイブリッド 時限ナシ | — | — | — | |
| ソーシャルイ・ノベーション研修：SIGLOC Soially Innovative Global Classroom: SIGLOC | ソーシャルイ・ノベーション研修：SIGLOC Soially Innovative Global Classroom: SIGLOC | 1KDA022002～ 1KDA022004 | 4 | 集中 | 9月：対面 3月：オンライン | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 国際協働演習：ICW Internatinal Collaborative Workshop:ICW | 国際協働演習：ICW Internatinal Collaborative Workshop:ICW | 1KDA020001～ 1KDA020005 | 2 | 前・後 | 対面 各キャンパス | ○ | △ | △ | △ |
| Intorduction to Japanese Culture | Intorduction to Japanese Culture: Arts | 1KDA025001 | 2 | 後期 | 森 水3 | ※ | ※ | ※ | ※ |
| Japan Studies: Language and Society | Japan Studies: Language and Society | 1KDA026001 | 2 | 後期 | 森 金2 | ※ | ※ | ※ | ※ |
| | Introduction to Japanese Culture: Popular Culture | 1KDA043001 | 2 | 前期 | 森 水2 | — | — | — | ※ |
| | Japan Studies : Language and Life | 1KDA044001 | 2 | 前期 | 不開講 | — | — | — | ※ |
| | SDGs実践演習 | 1KDA040001 | 2 | 集中 通年 | 杉 | — | ※ | ※ | ※ |
| | SDGs実践演習 | 1KDA040002 | 2 | 集中 後期 | 杉 | — | ※ | ※ | ※ |
| プログレッシブスピーキング | プログレッシブスピーキング | 1KDA038001 | 2 | 後期 | 森/ハイブリッド 火1 | — | ※ 選択① | ※ 選択② | ※ 選択① |

2025年度
開講科目
一覧・各入
学年度対
応表.pdf



**選択①
多様性理解関連科目
6単位**

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部 |
|------|-----------------|------------|------|-----|------|
| | ○ | SDGs 実践演習 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | エスニック・スタディ | 全 | 2 | 国際基 |

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | |
|------|-----------------|---------------|-----------|-----|
| 選択① | | 文化と社会の心理 | 全 | |
| | | 文化人類学入門 | 全 | |
| | | 歴史のなかの大阪 | 全 | |
| | | 世界のなかの日本経済 | 全 | |
| | | 測定・実験で学ぶ人間と社会 | 全 | |
| | | 平和と人権 | 全 | |
| | | 国際社会と政治 | 全 | |
| | | 地球市民と人権 | 全 | |
| | | 東洋史の見方 | 全 | |
| | | 日本史の見方 | 全 | |
| | | ことばの歴史 | 全 | |
| | | 世界の文学 | 全 | |
| | 選択① | | アーツマネジメント | 全 |
| | | | グローバル経営論 | 全 2 |
| | | | 物理学への招待 | 全 2 |
| | | メディアの社会学 | 全 2 | |
| | | 国際開発の課題 | 全 2 | |
| | | 環境と経済 | 全 2 | |
| | | 技術と環境 | 全 2 | |
| | | 教育と発達の心理学 | 全 2 | |
| | | 芸術の世界 | 全 2 | |
| | | 健康へのアプローチ | 全 2 | |
| | | 現代の医療 | 全 2 | |
| | | 現代の経営 | 全 2 | |
| | | 現代科学と人間 | 全 2 | |
| | | 現代経済学入門 | 全 2 | |
| | | 都市研究の最前線 | 全 2 | |
| | 社会と統計 | 全 2 | | |
| | 社会科学のフロンティア | 全 2 | | |
| | 心理学入門 | 全 2 | | |
| | 数学への招待 | 全 2 | | |

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部 |
|------|-----------------|------------|------|-----|------|
| 選択① | | 政治学入門 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 生命と環境 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 西洋社会の歴史 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 戦争と人間 | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | 大阪の都市づくり | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | 哲学入門 | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | 都市の経済とビジネス | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | 都市の社会史 | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | 都市生活と人間福祉 | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | 日本国憲法 | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | 部落差別の成立と展開 | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | 法学入門 | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | 倫理学入門 | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | コミュニティ防災 | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | | データリテラシー | 全 2 | 2 | 国際基 |
| | 現代地理学入門 | 全 2 | 2 | 国際基 | |
| | 都市の地理学 | 全 2 | 2 | 国際基 | |

| | | | |
|---|---|---|----------|
| Introduction to Japanese Culture:Arts | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| Introduction to Japanese Culture: Popular Culture | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| Japan Studies: Language and Society | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| Japan Studies: Language and Life | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| ソーシャル・イノベーション入門：事例編 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| コミュニケーション概論 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開講キャンパス | 備考 | 開設学部・学域等 | 修了要件 |
|------|-----------------------|---------------------|------|-----|---------|----------|----------|---------------------------------|
| 選択② | ○ | プログレッシブ・スピーキング | 全 | 2 | 森・造 | | 国際基幹教育機構 | 左記選択科目からGCコースは8単位以上、SIコースは4単位以上 |
| | ○ | プログレッシブ・ライティング | 全 | 2 | — | 2026 不開講 | 国際基幹教育機構 | |
| | | Media English | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | Writing A | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | Writing B | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | TOEFL A | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | TOEFL B | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | TOEIC L&R | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | 海外活動(留学・ビジネス)準備コース | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | Discussion | 全 | 2 | 森・杉 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | Reading | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | Literature | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | Comparative Culture | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | ESD A | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | | ESD B | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | |
| | Presentation | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | | |
| | Communicative Seminar | 全 | 2 | 森 | | 国際基幹教育機構 | | |
| 合計 | | | | | | | | GCコース、SIコース 共に20単位以上 |

**選択②
外国語関連科目
4単位**

2026年度～ 大阪公立大学での選択科目



**選択①
多様性理解関連科目
6単位**

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部 |
|------|-----------------|------------|------|-----|------|
| | ○ | SDGs 実践演習 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | エスニック・スタディ | 全 | 2 | 国際基 |

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部 |
|------|-----------------|------------|------|-----|------|
| 選択① | | 政治学入門 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 生命と環境 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 西洋社会の歴史 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 戦争と人間 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 大阪の都市づくり | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 哲学入門 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 都市の経済とビジネス | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 都市の社会史 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 都市生活と人間福祉 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 日本国憲法 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 部落差別の成立と展開 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 法学入門 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 倫理学入門 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | コミュニティ防災 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | データリテラシー | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 現代地理学入門 | 全 | 2 | 国際基 |
| | 都市の地理学 | 全 | 2 | 国際基 | |

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部 | |
|------|-----------------|---------------|-----------|-----|------|-----|
| 選択① | | 文化と社会の心理 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 文化人類学入門 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 歴史のなかの大阪 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 世界のなかの日本経済 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 測定・実験で学ぶ人間と社会 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 平和と人権 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 国際社会と政治 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 地球市民と人権 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 東洋史の見方 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 日本史の見方 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | ことばの歴史 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 世界の文学 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | 選択① | | アーツマネジメント | 全 | 2 | 国際基 |
| | | | グローバル経営論 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | | 物理学への招待 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | | メディアの社会学 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | 国際開発の課題 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 環境と経済 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 技術と環境 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 教育と発達の心理学 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 芸術の世界 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 健康へのアプローチ | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 現代の医療 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 現代の経営 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 現代科学と人間 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 現代経済学入門 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 都市研究の最前線 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | | 社会と統計 | 全 | 2 | 国際基 | |
| | 社会科学のフロンティア | 全 | 2 | 国際基 | | |
| | 心理学入門 | 全 | 2 | 国際基 | | |
| | 数学への招待 | 全 | 2 | 国際基 | | |

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部 ・ 学域等 |
|------|-----------------|-----------------------|----------------|-----|------------------|
| 選択② | | Comparative Culture | 全 | 1 | 国際基 |
| | | ESD A | 全 | 1 | 国際基 |
| | | ESD B | 全 | 1 | 国際基 |
| | | Presentation | 全 | 1 | 国際基 |
| | | Communicative Grammar | 全 | 1 | 国際基 |
| | ○ | | プログレッシブ・スピーキング | 全 | 2 |
| | | プログレッシブ・ライティング | 全 | 2 | 国際基 |
| | | Media English | 全 | 1 | 国際基 |
| | | Writing A | 全 | 1 | 国際基 |
| | | Writing B | 全 | 1 | 国際基 |
| | | TOEFL A | 全 | 1 | 国際基 |
| | | TOEFL B | 全 | 1 | 国際基 |
| | | TOEIC L&R | 全 | 1 | 国際基 |
| | | 海外活動(留学・ビジネス)準備コース | 全 | 1 | 国際基 |
| | | Discussion | 全 | 1 | 国際基 |
| | | Reading | 全 | 1 | 国際基 |
| | | Literature | 全 | 1 | 国際基 |

**選択②
外国語関連科目
4単位**

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部 |
|------|-----------------|---|------|-----|------|
| 選択② | | Introduction to Japanese Culture:Arts | 全 | 2 | 国際基 |
| | | Introduction to Japanese Culture: Popular Culture | 全 | 2 | 国際基 |
| | | Japan Studies: Language and Society | 全 | 2 | 国際基 |
| | | Japan Studies: Language and Life | 全 | 2 | 国際基 |
| | | ソーシャル・イノベーション入門：事例編 | 全 | 2 | 国際基 |
| | | コミュニケーション概論 | 全 | 2 | 国際基 |

2025年度 大阪公立大学での選択科目

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部・学域等 |
|------|-----------------|------------------|------|----------|----------|
| 選択① | | 教育と文化 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代の社会問題 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代の部落問題 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代の歴史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 大学でどう学ぶか | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代社会におけるキャリアデザイン | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代社会学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代都市論 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代文化の社会学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 国際地域経済と都市 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 障がい者と人権 A | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 障がい者と人権 B | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 情報と社会 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 心理学・認知科学と人間 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 人間と宗教 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 都市・地域政策 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 都市的世界の社会学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 東洋社会の歴史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 日本事情 A | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 日本事情 B | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 日本社会の歴史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 文化と社会の心理 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 文化人類学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 歴史のなかの大阪 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 世界のなかの日本経済 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 測定・実験で学ぶ人間と社会 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 平和と人権 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 国際社会と政治 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | 地球市民と人権 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | |
| | 東洋史の見方 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | |

| 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部・学域等 |
|-------------|------|-----|----------|
| 日本史の見方 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| ことばの歴史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 世界の文学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| アーツマネジメント | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| グローバル経営論 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 物理学への招待 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| メディアの社会学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 国際開発の課題 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 環境と経済 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 技術と環境 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 教育と発達の心理学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 芸術の世界 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 健康へのアプローチ | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 現代の医療 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 現代の経営 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 現代科学と人間 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 現代経済学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 都市研究の最前線 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 社会と統計 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 社会科学のフロンティア | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 心理学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 数学への招待 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 政治学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 生命と環境 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 西洋社会の歴史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 戦争と人間 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 大阪の都市づくり | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 哲学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 都市の経済とビジネス | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 都市の社会史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 都市生活と人間福祉 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 日本国憲法 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |

**選択①
多様性理解関連科目
6単位**

| | | | |
|-------------------------------------|---|---|----------|
| Introduction to Japanese Culture | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| Japan Studies: Language and Society | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| コミュニケーション概論 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| SDGs 実践演習 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| エスニック・スタディ | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| グローバル化と人権 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| ジェンダー論入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| ジェンダーと現代社会 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 英語で学ぶ日本事情 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 家族と社会 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 環境と文化 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 観光と文化 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |

**選択②
外国語関連科目
4単位**

| 科目区分 | 副専攻科目 (自由科目) | 授業科目 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部・学域等 |
|------|-----------------------|---------------------|------|----------|----------|
| 選択① | | 部落差別の成立 | | | |
| | | 法学入門 | | | |
| | | 倫理学入門 | | | |
| 選択② | | コミュニティ防災 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | データリテラシー | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代地理学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 都市の地理学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | プログレッシブ・スピーキング | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | プログレッシブ・ライティング | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | Media English | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | Writing A | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | Writing B | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | TOEFL A | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | TOEFL B | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | TOEIC L&R | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | 海外活動(留学・ビジネス)準備コース | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | Discussion | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | Reading | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | Literature | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | Comparative Culture | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | ESD A | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | ESD B | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | | Presentation | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 |
| | Communicative Grammar | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |

**2024年度
大阪公立大学での選択科目**



| 科目区分 | 副専攻科目 | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部・学域等 |
|-------------|-------|-------------------------------------|------|-----|----------|
| 選択① (共通) | | 心理学・認知科学と人間 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 人間と宗教 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 都市・地域政策 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 都市的世界の社会学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 東洋社会の歴史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 日本事情 A | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 日本事情 B | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 日本社会の歴史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 文化と社会の心理 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 文化人類学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 歴史のなかの大阪 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 世界のなかの日本経済 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 測定・実験で学ぶ人間と社会 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 平和と人権 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 国際社会と政治 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 地球市民と人権 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 選択① GCのみ | | 東洋史の見方 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 日本史の見方 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | ことばの歴史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 世界の文学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| 選択① SIのみ | ○ | ソーシャル・イノベーション演習: PRCM | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | ○ | Introduction to Japanese Culture | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | ○ | Japan Studies: Language and Society | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | アーツマネジメント | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | グローバル経営論 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 物理学への招待 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |

| 科目区分 | 副専攻科目 | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部・学域等 |
|-------------|------------|-------------|------|----------|----------|
| 選択① SIのみ | | メディアの社会学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 国際開発の課題 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 環境と経済 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 技術と環境 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 教育と発達心理学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 芸術の世界 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 健康へのアプローチ | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代の医療 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代の経営 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代科学と人間 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 現代経済学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 都市研究の最前線 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 社会と統計 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 社会科学のフロンティア | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 心理学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 数学への招待 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 政治学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 生命と環境 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 西洋社会の歴史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 戦争と人間 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 大阪の都市づくり | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 哲学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 都市の経済とビジネス | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 都市の社会史 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 都市生活と人間福祉 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | | 日本国憲法 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 |
| | 部落差別の成立と展開 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | |
| | 法学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | |
| | 倫理学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | |
| | コミュニティ防災 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | |
| | データリテラシー | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | |
| | 現代地理学入門 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | |

| 科目区分 | 副専攻科目 | 授業科目名称 | 配当年次 | 単位数 | 開設学部・学域等 | 修了要件 |
|-------------|-----------------------|---------------------|------|----------|----------------|--------------------------------------|
| 選択① SIのみ | | 国際ビジネス | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | GC コース、SI コース共に、 【選択②】から 4単位以上 |
| | | 都市の地理学 | 全 | 2 | 国際基幹教育機構 | |
| 選択② | | Media English | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | Writing A | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | Writing B | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | TOEFL A | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | TOEFL B | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | TOEIC L&R | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | 海外活動(留学・ビジネス)準備コース | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | Discussion | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | Reading | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | Literature | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | Comparative Culture | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | ESD A | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | ESD B | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | | Presentation | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | |
| | Communicative Grammar | 全 | 1 | 国際基幹教育機構 | | |
| | | | | | GC コース 16単位 | |

**選択①
多様性理解関連科目
6単位**

**選択②
外国語関連科目
4単位**



**2022～
大阪公立大学での選択科目**

◆SIコース選択科目「海外の学生と共に学ぶために必要な体系化された知識の科目群」

| 総合教育科目 | | | | | | |
|------------------|------------|-----------------|--------------|-------------------|---|----------|
| 主題科目 | | | | | | |
| アソシエーション科目 | 環境・都市と生命 | 人間と社会 | 歴史と文化 | 自然と情報 | ソーシャルイノベーション | 特別枠 |
| 大阪の知 (学長特命科目) | 技術と環境 | 現代文化の社会学 | 日本社会の歴史 | 科学と社会 | コミュニケーション概論 | 単位互換科目※2 |
| 現代社会におけるキャリアデザイン | 環境と健康 | 宗教と社会 | 東洋社会の歴史 | 現代科学と人間 | 芸術とイノベーション | |
| 現代社会と大学 | 開発と環境 | 現代の経営 | 西洋社会の歴史 | 心と脳 | ブログ・レシブ・スピーキング | |
| 初年次セミナー | 環境と経済 | 社会科学のフロンティア(1部) | 現代の歴史 | 実験で知る自然環境と人間 | ブログ・レシブ・ライティング | |
| グローバル経営論 | 都市生活と人間福祉 | 日本国憲法 | アーツマネジメント | 21世紀の植物科学と食糧・環境問題 | Field Research : Social Innovation | |
| 哲学入門 | 現代都市論 | 都市的世界の社会学 | 芸術の世界 | 情報化の光と影 | Practicum: Social Innovation for Global Citizen | |
| 論理学入門 | 都市の経済とビジネス | 教育と文化 | 音楽の諸相 | 社会と統計 | Introduction to Japanese Culture | |
| 倫理学入門 | 国際地域経済と都市 | 現代の社会問題 | 視覚文化の世界 | ジオ・リテラシー入門 | Japan Studies: Language and Society | |
| 歴史学の世界 (演習) | 都市・地域政策 | 家族と社会 | 文化とコミュニケーション | | | |
| 心理学への招待 | 市大都市研究の最前線 | 法と社会 | 環境と文化 | | | |
| 現代社会学入門 | コミュニティ防災 | 日本の企業 | アジアの文化※1 | | | |
| 現代経済学入門 | 地域実践演習 | メディアの社会学 | 西洋の文化 | | | |

| 総合教育科目 | | | | | | |
|-------------------|-----------|---------------------|-----------|-------|--------------|-----|
| 主題科目 | | | | | | |
| アソシエーション科目 | 環境・都市と生命 | 人間と社会 | 歴史と文化 | 自然と情報 | ソーシャルイノベーション | 特別枠 |
| 文化人類学入門 | 都市の社会史 | 現代の部落問題 | 民族と社会 | | | |
| 法学の基礎 | 戦争と人間 | メディアと人権 | 観光と文化 | | | |
| 政治学の基礎 | 現代の医療 | 部落差別の成立と展開 | 日本事情 I A | | | |
| 数学の考え方1 | 健康へのアプローチ | グローバル化と人権 | 日本事情 I B | | | |
| 数学の考え方2 | 技術と生命 | 障がい者と人権 I | 日本事情 II A | | | |
| ニュートンからアイゼンシュタインへ | 生命と環境 | 障がい者と人権 II | 英語で学ぶ日本事情 | | | |
| 体験で知る科学と技術 | | ジェンダーと現代社会 I | 歴史のなかの大阪 | | | |
| | | ジェンダーと現代社会 II | 大阪の都市づくり | | | |
| | | エスニック・スタディ入門編 | | | | |
| | | 人権と多様性の研究 (演習) | | | | |
| | | ワークショップと講義で学ぶ人権基礎講座 | | | | |
| | | 文化と社会の心理 | | | | |
| | | 人間と宗教 | | | | |
| | | 対人行動の影響と意味 ※1 | | | | |
| | | 日常の中の不思議を探す (演習) ※1 | | | | |
| | | 教育と発達の心理学 | | | | |
| | | 心理学・認知科学と人 | | | | |

**選択①
多様性理解関連科目
6単位**

**選択②
外国語関連科目
4単位**

◆海外の学生と共に学ぶために必要なスキルの科目群

| 英語科目 | 総合教育科目 |
|---|----------------|
| Reading | ブログ・レシブ・ライティング |
| Writing | ブログ・レシブ・スピーキング |
| Discussion | |
| Presentation | |
| Global Understanding I : Literature | |
| Global Understanding II : Communicative Grammar | |
| Global Understanding III : Media English | |
| Global Understanding IV : Comparative Culture | |
| Global Understanding V : ESDa | |
| Global Understanding VI : ESDb | |
| Global Understanding VII : ESDc | |



大阪市立大学での選択科目



SIコース科目 必修科目 履修モデル

必修科目履修例(2年間)

- 1年目 SI入門 / SI演習:PRCM(集中講座で連続受講)
 国際協働演習: ICW(通常)
 外国語2~4単位(通常)
- 2年目 外国語2~4単位(通常)
 SI演習:PRCM(前期集中・8月)
 SIGLOC(前期集中または後期集中)
 SI実習: FR(通常)

履修のおススメポイント

SI入門、ICW、SI演習:PRCM
は**SIGLOC**の前に

SI実習:FRは**SIGLOC**の後に

- 2022年入学生「SI実習:FR」が必修
- 2023年度以降「SI実習:FR」または「SI演習:PRCM」が必修
- 大阪市立大学生「SI実習:FR」「SI演習:PRCM」は選択科目

SIコース科目紹介

[2025年度開講科目一覧・各入学年度対応表.pdf](#)

| SIコース修了必修要件○必修/△選択必修/※選択 | | | | | | | | | |
|---|---|---------------------------|-----|----------|-------------------|------|----------|----------|----------|
| 2022～24年度入学生 対象科目名 | 2025・26年度 入学生対象科目名 | 授業コード | 単位数 | 開講時期 | 開講 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025～ |
| ソーシャル・イノベーション入門 Introductoin to Social Innovation | ソーシャル・イノベーション入門 Introductoin to Social Innovation | 1KDA021001 | 2 | 集中 前期 | オンライン 8月 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | ソーシャル・イノベーション入門 Introductoin to Social Innovation | 1KDA021002 | 2 | 後期 | 森 水2 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | ソーシャル・イノベーション入門：事例編 Introductoin to Social Innovation: Case Study | 1KDA041001 | 2 | 集中 後期 | オンデマンド 2月 | — | — | — | ※ |
| ソーシャルイ・ノベーション演習：PRCM Social Innovation Practicum | ソーシャルイ・ノベーション演習：PRCM Social Innovation Practicum | 1KDA024002 | 2 | 集中 前期 | 対面：杉 8月 | ※ | | | |
| | ソーシャルイ・ノベーション演習：PRCM Social Innovation Practicum | 1KDA024001 | 2 | 後期 | 森/ハイブリッド 水4 | ※ | △ | △ | △ |
| ソーシャルイ・ノベーション実習：FR Field Research: Social Innovation | ソーシャルイ・ノベーション実習：FR-A Field Research: Social Innovation A | 1KDA023001 | 2 | 集中 後期 | 対面 時限ナシ | ○ | | | |
| | ソーシャルイ・ノベーション実習：FR-B Field Research: Social Innovation B | 1KDA042001 | 2 | 集中 前期 | 森/ハイブリッド 時限ナシ | — | — | — | |
| ソーシャルイ・ノベーション研修：SIGLOC Soially Innovative Global Classroom: SIGLOC | ソーシャルイ・ノベーション研修：SIGLOC Soially Innovative Global Classroom: SIGLOC | 1KDA022002～ 1KDA022004 | 4 | 集中 | 9月：対面 3月：オンライン | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 国際協働演習：ICW Internatinal Collaborative Workshop:ICW | 国際協働演習：ICW Internatinal Collaborative Workshop:ICW | 1KDA020001～ 1KDA020005 | 2 | 前・後 | 対面 各キャンパス | ○ | △ | △ | △ |
| Intorduction to Japanese Culture | Intorduction to Japanese Culture: Arts | 1KDA025001 | 2 | 後期 | 森 水3 | ※ | ※ | ※ | ※ |
| Japan Studies: Language and Society | Japan Studies: Language and Society | 1KDA026001 | 2 | 後期 | 森 金2 | ※ | ※ | ※ | ※ |
| | Introduction to Japanese Culture: Popular Culture | 1KDA043001 | 2 | 前期 | 森 水2 | — | — | — | ※ |
| | Japan Studies : Language and Life | 1KDA044001 | 2 | 前期 | 不開講 | — | — | — | ※ |
| | SDGs実践演習 | 1KDA040001 | 2 | 集中 通年 | 杉 | — | ※ | ※ | ※ |
| | SDGs実践演習 | 1KDA040002 | 2 | 集中 後期 | 杉 | — | ※ | ※ | ※ |
| プログレッシブスピーキング | プログレッシブスピーキング | 1KDA038001 | 2 | 後期 | 森/ハイブリッド 火1 | — | ※ 選択① | ※ 選択② | ※ 選択① |

2025年度
開講科目
一覧・各入
学年度対
応表.pdf

登録募集中！

SIコース 2026年度前期集中講義科目

* 各科目の詳細は UNIPAに掲載されているシラバスを参照してください。



ソーシャル・イノベーション入門

Introduction to Social Innovation

[自由科目／全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA021001 (オンライン／オンデマンド)
- 授業日: **前期集中** 2026年8月17日－8月21日 (各日1－3限)
- 単位数: 2単位
- 担当: 小村 みち
- テーマ: 社会課題の解決に向けた活動を行う際に必要となる、社会制度や社会の中の組織と役割についての基礎知識を身につける

ソーシャル・イノベーション演習 : PRCM

Practicum: Social Innovation for Global Citizen

[自由科目 / 全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA024002
(杉本Cに通学できればどのキャンパスの学生も受講可)
- 授業日: **前期集中** 2026年8月25日－8月28日(各日1－4限)
- 使用言語: 日本語
- 単位数: 2単位
- 担当: 中井 一芳
- テーマ: **社会課題を解決するための事業(プロジェクト)を論理的に立案する手法を演習を通じて学ぶ**

SIコース留学生必修

ソーシャル・イノベーション研修 : SIGLOC

(Socially Innovative Global Classroom)
[自由科目 / 全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA022002
(SIコース留学生を含む受講生と、杉本Cで対面で実施)
- 授業日: **前期集中 2026年8月31日 - 9月18日**
- 単位数: 4単位
- テーマ: **SDGs: 地球規模の課題解決に向けた地域コミュニティにおけるソーシャルイノベーション**

SDGs実践演習

[自由科目／全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA040001
- 授業日: **通年(履修登録者の予定を調整して活動します)**
- 単位数: 2単位
- 担当: 中島 義裕／ 所 道彦
- 概要: SDGsを達成するためのソーシャルイノベーションに関する学習を行う。学内または学外の土地を利用し、農業や家畜飼育、コミュニティー活性化などを仲間とともに行うことを通して、持続可能性の意味を経済—社会—環境の三層から理解することを目指す。

前期科目履修登録方法について(SIGLOC除く)

！主専攻で履修する科目と時間割が重複しないよう、よく確認の上、申請してください！

●履修登録方法《大阪公立大学生のみ可》

- 下記URLより期間内に申請してください。《公大生のみ》

履修申請フォーム URL: [2026年度前期SIコース履修申請フォーム](#)

- **応募期間: 6/22(月) ~ 7/6(月) 12:00正午 締切**

※大阪公立大学生は、UNIPAでの履修登録は不要です（杉本C基幹教育担当で登録します）。

※大阪公立大学生は副専攻科目(自由科目)となるため、CAP対象科目ではありません。

※大阪市立大学生は前期科目を今から追加登録することはできません。

2026年度前期GC・SI副専攻「SIコース」
副専攻科目 履修申請受付フォーム
《公大生対象》



「ソーシャル・イノベーション研修：SIGLOC」(9月)の履修登録

[自由科目／全学共通教育科目]

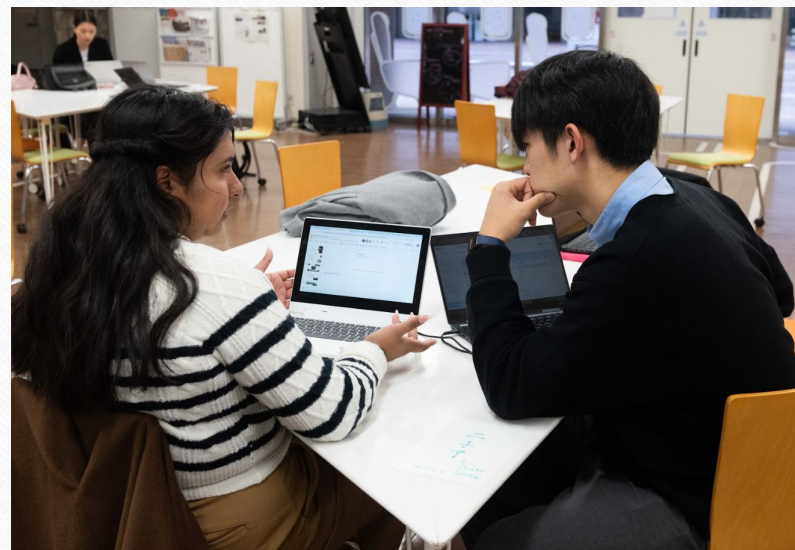
- **大阪公立大学生のみ** 対象(大阪市立大学生の登録は終了しています)
- 履修登録に際して、選考課題があります
- 応募課題要領: **UNIPAから発表 / 2026前期SIGLOC応募課題要領**
- 提出場所: 応募課題要領に指定したFormsから提出
- 履修登録者選考課題の提出期間 :

6月22日(月)～7月6日(月) 12:00正午 締切



2026年度後期開講 SIコース科目

* 各科目の詳細は UNIPAに掲載されているシラバスを参照してください。



SIコース留学生必修

国際協働演習：ICW

(International Collaborative Workshop)

[自由科目／全学共通教育科目]

- 授業コード：1KDA020004 (森之宮)
- 授業日：火曜日 2時間目
- 単位数：2単位
- 担当：Le Thi Thanh Thuy
- SIコース留学生と一緒に受講 / No-COIL
- テーマ：日本の医療・健康に関する社会課題

国際協働演習：ICW

(International Collaborative Workshop)

[自由科目／全学共通教育科目]

- 授業コード：1KDA020001(森之宮)
- 授業日：水曜日 1時間目
- 単位数：2単位
- 担当：小村 みち
- COILパートナー校(予定)：De La Salle University (Philippines)
- テーマ：

国際協働演習：ICW

(International Collaborative Workshop)

[自由科目／全学共通教育科目]

- 授業コード：1KDA020001 (遠隔／森之宮)
- 授業日：水曜日 5時間目
- 単位数：2単位
- 担当：中井 一芳
- COILパートナー校(予定)：Kwame Nkrma University, Mukuba University (Zambia)
- テーマ：

国際協働演習：ICW

(International Collaborative Workshop)

[自由科目／全学共通教育科目]

- 授業コード：1KDA020003（すべてのキャンパスから履修可：ハイブリッド）
- 授業日：**金曜日 1時間目**
- 単位数：2単位
- 担当：布施 邦子
- COILパートナー校：George Washington University (D.C., USA)
- テーマ：**日米に共通する社会制度や文化的な問題について比較し、異文化と自文化に対する理解を深める**

ソーシャル・イノベーション演習 : PRCM

Practicum: Social Innovation for Global Citizen

[自由科目 / 全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA024001 (森之宮)
- 授業日: 水曜日 4時間目
- 使用言語: **英語** (SIコース留学生必修授業)
- 単位数: 2単位
- 担当: 中井 一芳
- テーマ: **社会課題を解決するための事業(プロジェクト)を論理的に立案する手法を演習を通じて学ぶ**

ソーシャル・イノベーション実習 : FR

Field Research: Social Innovation

[自由科目 / 全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA023001
- 授業日: **履修生の予定を調整**して活動学習日を決定
- 使用言語: 英語
- 単位数: 2単位
- 授業場所: 杉本
- 担当: 中島義裕、布施邦子、大谷晋平
- テーマ: **社会課題解決を実践する。SIGLOC等で発見した課題について、期限内に実現可能な解決策を提案し、実現する。**

ソーシャル・イノベーション入門:事例編

Introduction to Social Innovation: Case Study

[自由科目 / 全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA041001 (遠隔)
- 授業日: **後期集中 2027年 2月 15日 - 2月 19日**
- 単位数: 2単位
- 担当: 小村 みち
- テーマ: 国内外のソーシャルイノベーション事例を体系的に学び、セクター間協働や地域特性を踏まえた比較分析を行う

ソーシャル・イノベーション研修 : SIGLOC

(Socially Innovative Global Classroom)
[自由科目 / 全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA022003 (オンライン)
- 授業日: 後期集中 **2027年3月1日 - 3月19日**
- 世界中からの参加学生とオンラインで実施
- 使用言語: 英語
- 単位数: 4単位
- テーマ: SDGs: 地球規模の課題解決に向けた地域コミュニティにおけるソーシャルイノベーション

ソーシャル・イノベーション研修 : SIGLOC

(Socially Innovative Global Classroom)
[自由科目 / 全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA022004 (杉本・対面)
- 授業日: (後期集中) 2027年2月3日～2月23日
- 使用言語: 英語
- 単位数: 4単位
- テーマ: SDGs:地球規模の課題解決に繋がる地域コミュニティーにおけるソーシャルイノベーション

Introduction to Japanese Culture:Arts

[自由科目／全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA025001 (森之宮)
- 授業日: **水曜日 3時間目**
- 使用言語: 英語
- 単位数: 2単位
- 担当: 小村 みち
- テーマ: **日本の芸術や伝統文化の基礎知識を学び、日本的な価値観や考え方について理解を深める**

Japan Studies: Language and Society

[自由科目／全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA026001 (森之宮)
- 授業日: **金曜日 2 時間目**
- 使用言語: 英語
- 単位数: 2単位
- 担当: 大谷 晋平
- テーマ: **言語と社会の関係について理解を深める**

プログレッシブ・スピーキング

[自由科目／全学共通教育科目]

- 授業コード: 1KDA038001 (森ノ宮)
- 授業日: **火曜日 1時間目**
- 使用言語: 日本語・英語
- 単位数: 2単位
- 担当: 布施 邦子
- COIL交流パートナー校: CUNY-Hunter校 (予定)
- テーマ: **自分の考えを正確にまとめ、明瞭に伝えることができるようになる**



語学・国際交流ボランティア

Virtual Language Tables (VLT)



- 米国で日本語を学ぶ学生の日本語会話のパートナー、及び自由なトピックで会話（日本語・英語）
- NYやBostonを含むアメリカ20を超える大学の学生と言語・文化交流！
- 期間: **2026年9月上旬 ~ 2026年12月上旬** ※週5日(火~土)
- 時間帯: ① 午前9時~10時(1時間) ② 午前11時~正午(1時間)
- 募集〆切: **2026年 8月 中旬**
UNIPAや OMU VLT Websiteをチェックしてください。
 - *9月下旬の後期授業の登録確定のあと、シフト調整をします。



★ Please join us and have fun★



SIコース科目

2026年度SIコース科目 登録方法

***UNIPAからの案内も参照してください**

前期科目履修登録方法について(SIGLOC除く)

！主専攻で履修する科目と時間割が重複しないよう、よく確認の上、申請してください！

●履修登録方法《大阪公立大学生のみ可》

- 下記URLより期間内に申請してください。《公大生のみ》

履修申請フォーム URL: [2026年度前期SIコース履修申請フォーム](#)

- **応募期間: 6/22(月) ~ 7/6(月) 12:00正午 締切**

※大阪公立大学生は、UNIPAでの履修登録は不要です（杉本C基幹教育担当で登録します）。

※大阪公立大学生は副専攻科目(自由科目)となるため、CAP対象科目ではありません。

※大阪市立大学生は前期科目を今から追加登録することはできません。

2026年度前期GC・SI副専攻「SIコース」
副専攻科目 履修申請受付フォーム
《公大生対象》



「ソーシャル・イノベーション研修：SIGLOC」(9月)の履修登録 [自由科目／全学共通教育科目]

- **大阪公立大学生のみ** 対象(大阪市立大学生の登録は終了しています)
- 履修登録に際して、選考課題があります
- 応募課題要領: **UNIPAから発表 / 2026前期SIGLOC応募課題要領**
- 提出場所: 応募課題要領に指定したFormsから提出
- 履修登録者選考課題の提出期間 :

6月22日(月)～7月6日(月) 12:00正午 締切



後期科目履修登録方法について(SIGLOC除く)

！主専攻で履修する科目と時間割が重複しないよう、よく確認の上、申請してください！

●《大阪公立大学生》履修登録方法

- 通常の授業と同じように UNIPAから登録してください。
- 履修登録期間：**後期授業の履修登録期間**

※ SIGLOCについては履修登録のための選考課題があります。別途UNIPAで案内をします。UNIPAの案内に従って課題を提出してください。

(選考に合格した学生は、後日、事務にて履修登録します)

※大阪公立大学生は副専攻科目(自由科目)となるため、CAP対象科目ではありません。

後期科目履修登録方法について

！主専攻で履修する科目と時間割が重複しないよう、よく確認の上、登録してください！

●《大阪**市立**大学生》履修登録方法

- 後期授業の履修登録期間に、通常の授業と同じように **UNIPAから登録**してください。
- 大阪市立大学生は全学共通教育科目ですので、卒業単位に算入され、学部によっては **CAPの対象**となります。
- **SIGLOC**については履修登録のための選考課題があります。案内は別途 **UNIPA**でします。**UNIPAの案内に従って課題を提出**してください(選考に合格した学生は、後日、事務にて履修登録します)



[SIコースプログラム](#)



[SIコース 履修情報](#)



[VLT](#)

SIコースプログラムに関するお問い合わせ：**COIL事業部門**
[gr-las-coil @omu.ac.jp](mailto:gr-las-coil@omu.ac.jp) / 06-6605-2249